(別紙様式2)

令和 2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名: 東京都

農業委員会名:八王子市農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

1 農業の概要

単<u>位:ha</u> \blacksquare 畑 計 普通畑 樹園地 牧草畑 耕地面積 51 678 729 経営耕地面積 28 247 157 48 5 275 遊休農地面積 1.5 24.4 25.9 農地台帳面積 64.5 727.6 792.1

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)	
総農	家数	1,197	
自給的農家数		805	
販売	農家数	392	
	主業農家数	125	
	準主業農家数	81	
	副業的農家数	186	
※ 農林業センサスに基づいて記入。			

て記入。	81
	100

	農業者数(人)
農業就業者数	693
女性	293
40代以下	96

※ 農林業センサスに基づい

	経営数(経営)
認定農業者	105
基本構想水準到達者	19
認定新規就農者	3
農業参入法人	13
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

		農業委	美員
		定数	実数
農業	委員数	14	14
	認定農業者		8
	認定農業者に準ずる者	_	0
	女性		2
	40代以下	_	1
	中立委員	_	3

任期満了年月日 R 4年 4月12日

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	8	8	8

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
(令和3年		732ha	127.37ha	17.40%
課題		(1) 担い手等の集積意向の把 (2) 八王子市農地バンク制度(

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
124.59ha	127.37ha	2.78ha	102%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	(1) 認定農業者が地域農業の中心的な役割を果たすことへの期待がますます高まっていることから、市や八王子市農業協同組合と連携して認定農業者制度の啓発及び掘り起こしを推進する。 (2) 市内農業者(農地所有者を含む)に対して農業・農地の諸制度や最新の情勢等を提供する。 (3) 農業者の生の声を汲み上げるため、市や八王子市農業協同組合と連携して意見交換会を開催する。また、農業者の声を集約した上で、市に対して農業振興施策の充実に関する意見の提出を行う。 (4) 農地基本台帳システムを最大限活用し、農地に関する情報を効率的に把握する。
活動実績	例年、認定農業者との情報交換会を実施しているが、令和2年度は新型コロナウィルスの 感染拡大防止の観点から、中止となった。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	認定農業者の死去等により集積目標を達成することができなかったが、更なる集積を 目指し、引き続き関係機関との協力・連携を進める。
活動に対する評価	関係機関と積極的に連携を図った結果、意見を伺う機会を設けることができた。引き続き関係機関との連携を図りながら、活動を充実させる必要がある。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況		30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	令和2年度新規参入者数
		5経営体	4経営体	3経営体
		30年度新規参入者 が取得した農地面積	元年度新規参入者 が取得した農地面積	令和2年度新規参入者 が取得した農地面積
		1.24ha	1.32ha	1.82ha
課 題 (1) 新規就農希望者等に対する農業経営関連情報の提供 (2) 八王子市農地バンク制度の更なる普及促進		是供		

^{※1} 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
3経営体	3経営体	100%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
1ha	1.82ha	182%

- ※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
- ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

	(1) 新たに農業経営に踏み出そうとする者の農業に対する理解が進み参入意欲が増すよう、農業委員会だより、広報、ホームページ等を活用して、八王子農業の特長や農地制度に関する情報を積極的に発信する。
活動実績	(1) 農業委員会だよりを令和2年7月と令和3年1月に発行し、市内の農家(4,100世帯)へ配布して、八王子農業の特長や農地制度に関する情報を発信した。 (2)新規参入希望者からの相談に対して、東京都農業会議と連携して対応した。

[※] 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	参入目標3経営体に対して3経営体が参入し、目標を達成することができた。
活動に対する評価	東京都農業会議と連携して対応することができた。日頃の活動を充実させることによって、新規参入者の増加や地域の理解が深まることが期待される。

^{※2} 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

-	701/1/2				
ĺ	現 状 (令和3年3月現在)		見 状 管内の農地面積(A) 遊休農地面積(B)		割合(B/A×100)
١			757.94ha	25.94ha	3.42%
	課題		(1) 効率的な農地利用状況調(2) 八王子市農地バンク制度(

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

1 1 2 1 2	()) () () () ()			
解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)		
2ha	4.78ha	239%		

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

<u> 3</u> 2	2の目標の達成(
	措置の内容	調査員	数(実数)	調査実施	時期	調査結果取り	まとめ時期			
			41人	9月~1	0月	10月~	11月			
活動計画	農地の利用状況調査	(1) 農地基本台帳システムや地図情報システムの活用により、農地利用状況調査の効率的な実施体制を確立し、調査の精度を高める。 調査方法 (2) 農業委員・農地利用最適化推進委員・事務局職員が連携して、農地利用状況調査及び生産緑地管理状況調査を実施する。 【調査員数:41人(農業委員、農地利用最適化推進委員、事務局職員、市関係職員)、調査時期:9~10月、調査取りまとめ時期:10~11月】								
	農地の利用意向 調査	調査実施時	調査実施時期:11月~12月							
	その他の活動	(1) 市や八王子市農業協同組合等の関係機関と連携を図り、八王子市農地バンク制度における登録農地の拡大及び借受希望者の登録促進に取り組む。特に、農地を登録する際には、農業委員会が現在の状況やこれまでの利用状況の把握に積極的に関わることで制度の信頼性を高める。 (2) 農家直営農園の利用者や農家支援の人材を育成する「はちおうじ農業塾」への講師派遣を継続する。								
	農地の利用状況	調査員	数(実数)	調査実施時期		調査結果取り	まとめ時期			
	調査		29人	9月~1	0月	11月~2月				
活		調査実施時期 3月		調査結果取りまとめ時期		3月				
動	農地の利用意向	第32条第	91項第1号	第32条第1	項第2号	第33	条			
実績	調査	調査数:	114筆	調査数:	0筆	調査数:	0筆			
川貝		調査面積:	5.6ha	調査面積:	Oha	調査面積:	Oha			
	その他の活動	窓口に来庁録の勧誘を		所有者に対して	、八王子市島	農地バンク制度の	説明及び登			

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	経営基盤強化促進法に基づく利用権の活用等により、昨年度よりも遊休農地の解消が進んだ。
活動に対する評価	生産緑地の管理状況調査と農地の利用状況調査を並行して実施した結果、対象の 農地が多いため、調査を終えるまでに時間を要した。調査スケジュールの見直しを含 め、効率的な手法を検討する必要がある。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
(令和3年3月現在)		732ha	1.61ha
		(1) 日常パトロールの強化	
課	題	(2) 農家以外の農地所有者に対する農	地法遵守の周知

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
1.61ha	0ha

- ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	(1) 農業委員会だより、広報、ホームページ等を通して農地制度の周知を図る。 (2) 違反転用に関する通報等に随時対応する。直ちに改善されない場合には、定期 的に指導するなど原状回復に向けた進行管理を行う。 (3) 利用状況調査において違反転用を把握する。現地を再確認するとともに、所有者 及び違反転用者を特定し事実確認を行う。市街化調整区域内の農地の場合には、東 京都の対応方針を踏まえながら原状回復に向けた指導を行う。
活動実績	令和2年7月及び令和3年1月に発行した農業委員会だよりにおいて、農地の適正な管理への注意喚起を行った。また、農地への原状回復が困難な場合、東京都と調整のうえ非農地証明願を受理し、地目の変更を行った。
活動に対する評価	違反転用に対する注意喚起は今後も継続して行う必要がある。また、違反転用者に対して適正な管理を行うよう粘り強く指導するとともに、状況に応じて厳正に対応する必要がある。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 9件、うち許可 9件及び不許可 0件)

点	検項目		具体的な内容					
事実関係の確認		実施状況	地区の農業委員又は農地利用最適化推進委員が現地を確認のうえ、申請者と 面談を行い、これまでの経営状況や今後の経営計画について把握した。					
1.00000	, p. p. p. c.	是正措置	なし					
(1) A habe _a		実施状況	事務局による議案説明後、調査に携わった農業委員が報告を行い、審議を行った。なお、審議の際は、農地利用最適化推進委員も同席した。					
総会等での		是正措置	なし					
		実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説 明した件数 0件					
申請者への審認 の通知	議結果	大旭小儿	不許可処分の理由の詳細を説明した件数 0件					
		是正措置	なし					
空 業灶甲 <i>竺 a</i>	小小主	実施状況	議事録を市のホームページに掲載するとともに、窓口で公衆の縦覧に供した。					
審議結果等の公表		是正措置	なし					
	実施状況		標準処理期間 申請書受理から 28 日 処理期間(平均) 25.4日					
処理期間	是正措置		なし					

2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 5件)

点検項目			具体的な内容						
事実関係の確認		実施状況		地区の農業委員又は農地利用最適化推進委員が現地を確認のうえ、申請者と 面談を行い、転用用途や今後の利用計画について確認した。					
		是正措置	なし						
総会等での審議		実施状況	事務局による議案説明後、調査に携わった農業委員が報告を行い、審議を行った。なお、審議の際は、農地利用最適化推進委員も同席した。						
		是正措置	なし						
家議 灶里笠//	小小丰	実施状況	議事録を市のホームページに掲載するとともに、窓口で公衆の縦覧に供した。						
審議結果等の公表		是正措置	なし						
	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から	21 目	処理期間(平均)	32 目		
処理期間	是	正措置	なし						

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目						
	管	内(の農地所有適格法人	2 法人		
		うせ	ち報告書提出農地所	有適	格法人数	1 法人
		うせ	ち報告書の督促を行った農地所有適格法人数			0 法人
			うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数			0 法人
農地所有適格法人からの報告に ついて			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人			0 法人
			提出しなかった理由			
			対応方針			
農地所有適格法人の状況につい					くおそれがあるため農業委員会 告した農地所有適格法人数	0法人
て			対応状況			

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 19件 公表時期 随時
		情報の提供方法:窓口で対応
	是正措置	なし
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 301件 取りまとめ時期 随時
		情報の提供方法:毎年発行する「八王子市の農林業と農業委員会の概要」に掲載(市のホームページで公開)
	是正措置	なし
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 ha
		データ更新: 許可等の処理状況を随時更新
		公表:インターネット、窓口での閲覧
	是正措置	なし

Ⅷ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	農地利用最適化等に関する事務	〈要望·意見〉 〈対処内容〉	
		<u> </u>	
	農地法等によりその権限に属され た事務	〈要望·意見〉 〈対処内容〉	
※ II~VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載 VII 事務の実施状況の公表等			
1	総会等の議事録の公表		
	HPに公表している	その他の方法で公表している	
2	農地 至利田 長 南 ル	の改善についての音目の提出	
_	2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出		
	意見の提出件数	0 件	
	提出先及び提出した意見の概要		
3	活動計画の点検・評価の公表 HPに公表している	その他の方法で公表している	